

# JC NEWS

2008

愛が溢れる  
社会の実現に向けて

5月号

社団法人  
北九州青年会議所  
<http://www.kitakyushu-jc.jp/2008/>  
事務局  
〒802-0082  
北九州市小倉北区古船場町1-35  
北九州市立商工貿易会館 6F  
TEL.093-531-7910  
FAX.093-551-0212  
E-MAIL room@kitakyushu-jc.jp

Kitakyushu JC Report 2008

## 友情から世界平和へ繋げよう

～国際交流で愛を發揮する～

### 台北JC公式訪問

日時 ■ 4月11日(金)・12日(土)・13日(日)

場所 ■ 11日(金)シスター会議・西日本工業倶楽部ウエルカムパーティー・ステーションホテル小倉  
12日(土)愛あふれる国際交流(企業訪問・北九州イノベーションギャラリー・皿倉山展望)  
フェアウエルパーティー・小倉城

国際交流で愛を發揮する。



會長 謝政廷君 EDWARD HSIEN (社)北九州青年会議所 理事長 飯野一義君

4月11日(金)・12日(土)・13日(日)の3日間にわたり、台北市國際青年商會(以下、台北JC)の北九州公式訪問が行われました。この事業を通して台湾との友好関係を築いて来られた歴代の先輩に恥じないおもてなしを、という思いを強く持って、メンバー一同臨みました。初日は、西日本工業倶楽部にてシスター会議を開催し、主にIFPの日程に関する調整を行いました。通訳を介しての会議は意思疎通が容易でなく、日程一つを決めるために多くの時間を費やしました。姉妹関係の台北JCとでさえこうですから、一般的な国際会議で物事を決めていくことの難しさが垣間見えた瞬間でした。ステーションホテル小倉でのウエルカムパーティでは、言葉の垣根を越えたイベントで大変盛り上がりしました。その後の室単位での二次会も含め、夜遅くまで楽しく酒を酌み交わし、大いに親交を深められた一晩だったと思います。2日目は、山本副理事長の会社(株)ラスティングを訪問し、エッチング体験を行いました。また皿倉山山頂から北九州市全域を展望し、その後小倉城庭園での花見となりました。花見は台北JCからの強い要望であり、当日まで桜が残っているか、雨が降らないか、非常に心配でしたが、強烈な晴れ男、村上委員長の思いが通り、無事快晴となりました。二天一流の演舞に始まり、メンバーの阿納君率いる小倉祇園太鼓、そして軽音楽部による「朋友」の合唱では、感極まって涙を流すメンバーも。言葉の垣根はかなり高いものがありましたが、必死にお互いの思いを伝えようとし続けた2日間であったからこそこの瞬間だったと思います。最後になりますが、台北JC日本交流委員会の劉念慈委員長からいただいた「北九州青年会議所のおもてなしに感激し、どうやって北九州青年会議所を台北に迎え入れるか、今から頭が痛い」との一言に、今回の公式訪問の成否が表現されているように感じます。各委員会メンバーの皆様のご協力のお陰で、北九州青年会議所のおもてなしの気持ちは確実に台北JCに届いたと思います。ご協力、ありがとうございます。また、最終日には歴代理事長平山先輩をはじめ、多くの先輩方にご出席いただき台北JCに熱い言葉をかけていただき本当にありがとうございました。心から、感謝いたします。

台北交流委員会 小嶋 亮

# 4月度例会報告

日時 ■ 4月9日(水) 18:30~21:30  
 場所 ■ 北九州国際会議場

4月9日(水)北九州国際会議場において(社)北九州青年会議所4月度例会が開催されました。飯野理事長挨拶では「愛が溢れる社会の実現に向けて」一步踏み込む事、すなわち「行動」することを実践してほしいという話がありました。講演では、講師に日本政策投資銀行地域振興部審議役またJリーグの理事でもある傍士銃太(ほうじせんた)様をお迎えし「地域スポーツから北九州の未来を創造しよう」をテーマにご講演いただきました。さまざまなプロスポーツチームによるまちづくりを通じ、地域の力の大切さ、地域文化の必要性、市民意識の変革など、多彩な具体例を解りやすく紹介していただきました。また、PRタイムではJCI副会頭ジャスティン・チュン君(韓国)が演台に立ち、JCIの活動紹介やアスパックのPRなどをしていただきました。日ごろJCIを意識することの少ないメンバーにとって貴重な体験となりました。

例会委員会 溝渕 浩太

地域スポーツから北九州の未来を創造。



エリアB JCI副会頭  
 ジャスティン・チュン君  
 (韓国)  
 (社)北九州青年会議所  
 理事長 飯野 一義 君

# 5月度例会報告

日時 ■ 5月9日(金) 例会 18:30~20:40 懇親会 20:50~22:00  
 場所 ■ ウェルシティ小倉九州厚生年金会館

5月9日(金)、昨年度から引き続き青年会議所が中心となって機能存続を求める署名活動を行った、九州厚生年金会館にて5月度例会が行われました。冒頭の理事長挨拶では、存続運動にふれ、「ピンチの時でも、あきらめず前進していく気持ちこそが、新たな創造を生みだす。」と話されました。また、飯塚大震災について、我々にできることは飯塚のまちを活性化させるためにも全員で飯塚の福岡ブロック大会に参加することであると、メンバーへ参加を呼びかけました。その後の公益法人制度改革セミナーでは、組織変革推進委員会のみなさんが、公益法人推進チームと一般法人推進チームに別れ、リポートなどを織り交ぜながら、それぞれのメリット、デメリットなどについてわかりやすく解説しました。例会終了後の懇親会は同会場で行われ、部活動のPRなどメンバー同士の親睦を深める有意義な時間となりました。

例会委員会 早矢仕 陽子

目的	公益	営利
利益	なし	あり

公益法人への意義を問う。



## 北九州人間力大賞2008最終選考委員会

日時 ■ 4月8日(火)

場所 ■ 北九州青年会議所事務局

4月8日(火)事務局におきまして、「北九州人間力大賞2008」一次選考会が行われました。対象は、北九州在住の20歳から40歳までで、地域に根ざし、独自に情熱をもって、まちづくり、ひとづくりをしている人間力溢れる光り輝く青年達から、31名エントリーして頂きました。一次選考会は、書類選考で、飯野理事長をはじめとする16名の審査員がエントリー者全員の活動PR書類を読み、一人、一人、真剣に審査しました。エントリーして頂いた方は、北九州を本当に愛しており、その素晴らしい活動に強い意志を感じました。一次選考を11名が通過し最終選考へ進みました。4月14日(月)の最終選考会は、北橋健治審査委員長含む、8名の審査員の前でエントリー者本人が、プレゼンテーションを行いました。プレゼンテーションの持ち時間5分、審査員からの質疑応答3分と限られた少ない時間の中で、活動のPRを審査しました。質疑応答では、エントリー者と審査員のやりとりが白熱し3分では、物足りない場面が多々ありました。採点結果も皆さん僅差で最終的には、俵口和也さん(左官組合)大久保大助さん(ひらおだい自然塾)井川雅夫さん(ひまわり号)山本栄治さん(北九州フューチャーズ)横手哲也さん(理容師)YABUKINGさん(HUMAN BEAT BOXER)中村吉秀さん(戸畑祇園)の7名が優秀賞を受賞し(社)日本青年会議所の人間力大賞へエントリーしました。初めての事業で不備が多々ありましたが、エントリー者・審査員の方から「すごいいい事業でした」という事を聞き嬉しく思い、無事に終わり「ホッ」としました。素晴らしい活動をしている7名が(社)日本青年会議所の人間力大賞で賞を取れる事を期待しています。

会員開発委員会 広瀬建築

## 審査員の方(順不同)

北橋 健治氏(北九州市長)選考委員長・久保 幸男氏(北九州商工会議所部長)・栗秋 正寿氏(登山家 1999年度(社)日本青年会議所人間力大賞受賞者)

佐藤 正氏(株)九電工 総務課長)・翠川 宣之氏(株)安川電機 人事グループ長)・重松 依子氏(NPO法人 ヴィーナス・ワン理事) みなさまご協力ありがとうございました。



## 第一エリア野球大会

日時 ■ 4月20日(日)

場所 ■ 遠賀総合運動公園

4月20日(日曜日)遠賀総合運動公園に於いて第一エリア野球大会が開催されました。昨季は伊藤監督、鮎川キャプテンのもとに全員野球で見事、九州大会出場を果たし、今季は山本監督の“勝つ野球”をスローガンに常勝チームを目指した北九州青年会議所野球部でしたが…。予選では(社)豊前青年会議所に大差をつけて勝利しましたが、エリア代表決定戦では最大のライバル(社)美夜古青年会議所に初回に5点を先行される苦しい展開となり、飯野理事長をはじめとするメンバーの応援をバックに終盤の追い上げも虚しく、1点差で敗退し、早々とエリア大会で姿を消す形となりました。来季は必ず今季の雪辱を晴らしてくれることを期待します。

野球部キャプテン 里仲拓哉



## 到津の森公園 ちからの会便り③

今期の「到津の森ちからの会」では『秋のイベントの開催』と各構成団体の友の会、動物サポーターの増加を目標に活動内容を決めました。今回は動物サポーターについてご説明致します。動物サポーターとは到津の森公園にいる動物たちの中から自分が動物を選びその動物のえさ代を寄付していく制度です。平成19年度末で1万人を超える人々が動物たちをサポートしています。一番人気はやはりわか北九州青年会議所とも縁の深い『ぞうのサリーとラン』です。みなさんもお気に入りの動物にぜひ「愛」のサポートをサポートは随時受付中です。(北九州青年会議所事務局へお尋ね下さい)

到津の森公園 ちからの会 幹事長 有江 大輔



## 第27回全国城下町シンポジウム唐津大会 日時 ■ 6月6日(金)～8日(日) 場所 ■ 佐賀県唐津市内

大会テーマ GABA-YOKA(がばよか) 大会スローガン YOKAまち YOKAひと YOKAからつ

豊かな自然と個性あふれる歴史風土をもつ「からつ」にて唐津城築城400年という歴史的契機に「城下町シンポジウム唐津大会」が開催されます。各地で城下町を持つ青年会議所メンバーが集い城下町としてのまちづくりの研究・交流が行われます。エクスカーションにおいては「YOKA歴史コース」「YOKA町コース」「YOKA海コース」「YOKA匠コース」などがあり、「からつ」を体感することができます。多くのご参加を心待ちにしております。

お問い合わせ先:常務理事 前田一

## 公益法人改正セミナー 日時 ■ 6月7日(土) 17:00～20:30 場所 ■ 久留米リサーチパーク 研修室A

(社)日本青年会議所九州地区福岡ブロック協議会絆づくりグループLOM支援委員会による公益法人改正セミナーが開催されます。本年度は公益法人法改正に伴い、青年会議所としての在り方、存在意義を考える大切な時期となっています。これからの公益法人としての青年会議所はどうか、そして青年会議所が存在する大きな意義でもある、魅力ある青年会議所となるためにはどうすればいいのか、セミナーに参加していただきメンバーそれぞれが考えていただきたいと思ひます。多くのご参加を心待ちにしております。

お問い合わせ先:福岡ブロック協議会 LOM支援委員会 森 浩明

## 福岡ブロックアカデミー塾 日時 ■ 6月28日(土)・29日(日) 場所 ■ 鹿児島県知覧町

(社)日本青年会議所九州地区福岡ブロック協議会アカデミーグループによる福岡ブロックアカデミー塾が開催されます。(社)北九州青年会議所より岩本委員長をはじめ多くのLOMメンバーが出向しています。出向メンバーへの応援をよろしくお願いいたします。

お問い合わせ先:福岡ブロック協議会 アカデミー第一委員長 岩本 哲也

### 例会のごあんない

日時 ■ 6月9日(月) 例会 18:30～  
場所 ■ 北九州国際会議場

6月度例会は環境例会と題し6月9日(月)に北九州国際会議場において講師に(株)ウィンドファーム代表の中村隆市氏をお招きし「いま私にできること」を演題にご講演いただきます。今後、地球環境を考える上で私たちのやるべきことを再確認し、さらには環境とビジネスの融合がもたらす効果など、多くの気づきを得ていただければと考え、この講演会を企画いたしました。今回、一般参加の方は参加費無料となっております。メンバーのご家族、知人、会社関係の方をお誘いの上でご参加をお願いいたします。

お問い合わせ先:例会委員会 委員長 平原 潤

### ～環境首都市民大集合!～ 北九州市環境大発表

日時 ■ 6月21日(土) 17:30～20:00  
場所 ■ 北九州市国際会議場 イベントホール

現在、北九州市は「世界の環境首都」実現の為に「持続可能な社会」を目指しています。「鉄のまち」として、活気が溢れていたあの頃のように、市民一人ひとりが自信と誇りを持って“環境首都市民”へと成長することです。今こそ、“環境首都市民”と思われる市内の団体・事業者が一堂に会し、本市こそ「環境モデル都市」にふさわしいまちであることを高らかに宣言する事と、モデル都市選定に向けた応援のための決起大会を開催と共に、多団体とも交流・意見交換、する北九州市環境大発表を開催いたします。多くの方のご参加をお待ちしております。

お問い合わせ先:環境力推進委員会 委員長 東原 文久